

1 ねらい

聞き手に正確に伝えるために大切なことを理解することができる。【話・聞】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
5分	1 前時の学習を想起し、本時のめあてを確認する。	
	相手にきちんと伝えるために大切なことを考えよう。	
15分	2 「きちんと伝えるために」を読んで、落としてはいけないことを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・①何が（主語）をはっきりさせて話す。 □なぜ，なんのために，をはっきりさせて話す。 ③どのくらい，をはっきりさせて話す。 ことをまとめる。
15分	3 「こそあど言葉」を読んで、使い方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・「こそあど言葉」の特性とコミュニケーションの場での注意点を押さえる。
5分	4 自分の発表の練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・お話メモをもとにして練習させる。
5分	5 ふり返りをして、次時への見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のめあてや学習計画に立ちもどり、次時のめあてにつなげる。

3 評価

聞き手に正確に伝えるために大切なことを理解している。（発言，ノート）